

厚生労働省専門実践教育訓練指定講座

経済産業省第四次産業革命スキル習得講座

データサイエンス本格養成プログラム

Data Science Full-scale Training Program

2025年
1月開講

数理的な理論を重視した本格的なカリキュラムでデータサイエンスの本質を学ぶ
東京大学が構築した独自の教育プログラムが2025年1月よりスタート

履修証明プログラムとは—学校教育法に基づく教育プログラム—

履修証明プログラムとは、学校教育法に基づき主に社会人対象の学習プログラムを開設するもので、修了者へ履修証明書(Certificate)を大学より交付します。政府全体で推進する「ジョブ・カード制度」においても「職業能力証明書(ジョブ・カード・コア)」として位置付けられており、履歴書にも記載いただけます。
※学位が授与されるものではありません。

コースの目的

データサイエンティストとして様々な課題を高いレベルで解決することを目指して、必要な技法を網羅的に習得します。データサイエンスの本質である「統計学」「機械学習」、これらを支える「最適化手法」について学び、実践的な演習を行います。

期間・料金

- 期間：8ヶ月(60時間)
- 料金：858,000円(税込)
- 講義形態：対面講義もしくはオンラインライブ
- 申込期間：10月中旬以降(予定) ※決まり次第 Web サイトにて案内いたします

[講義の概要]

データサイエンス入門 (DI) 受講時間：1日(3時間)、演習：無	データサイエンスに関する社会状況や技術の概要と、ビジネスへの活かし方を学ぶ。数学を極力使わず、まずデータサイエンスの全体像を把握する。
情報倫理 (IE) 受講時間：1日(3時間)、演習：無	ビッグデータ時代にAIやデータサイエンスを活用する際に直面するコンプライアンス・倫理的課題に対する行動規範のベースを学ぶ。
統計分析 (S) 受講時間：7日(21時間)、演習：有	数学的背景に基づいて統計学を深く学び、プログラミング言語「R」を用いて実践的なデータ分析スキルを身につける。
機械学習 (M) 受講時間：8日(24時間)、演習：有	機械学習を数学的背景に基づいて深く学び、プログラミング言語「Python」を用いて実践的な実装スキルを身につける。
最適化 (OP) 受講時間：3日(9時間)、演習：有	データ分析手法の考え方、最適化の基本的な概念や計算法を学び、プログラミング言語「Python」を用いた演習を行う。